

みどりの丘

二本松市立新殿小学校長 高松宏光

《授業参観》《懇談会》ありがとうございました

健康であることが一番！

子どもが生まれてくる時、「無事に生まれてさえくれれば…」「健康に生まれてさえくれれば…」と願ったものです。多くの方が、同じ思いだったのではないのでしょうか。【健康】は何よりも大切なもの、ということ、我々は潜在的に理解しています。



13日(木)に実施された学校保健委員会(授業参観)は、《食育》という視点で行われました。本校では、昨年度と比べ肥満傾向が高まっているとの結果も出ています。

昇降口を入るとすぐに、「歯科検診の結果」が掲示してあります。ご覧いただけただけでしょうか。学年全員が治療を完了すると、木にリンゴの実がつくという工夫がされています。今のところ、全員治療を終えたのは二つの学年のようです。6月には、全学年を対象に歯科指導も行いました。虫歯や歯肉炎の怖さについても学習を行いました。

健康な体は、全ての土台です。治療を含め、食事や睡眠など、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。



岩代方部民生児童委員の皆様がご来校されました

学校のために…、子どもたちのために…、様々な方々が陰日向になり力を貸してくださっています。12日(水)には、民生児童委員の方と二本松市社会協議福祉会の岩代支所長様にご来校いただき、伸びやかな子ども達の様子や保護者、地域の方々の手厚いサポートについてお伝えしました。

話し合いの中で、自転車のヘルメット着用率やインターネットの使用時間が気がかりな話題としてあがりました。委員の皆様から、熱心に質問やご意見をいただきました。子どもたちのために活動してくださっている皆様に、感謝申し上げます。



研究授業

授業力を高め、子ども達の力を伸ばす取り組みの校内研究授業が行なわれました。昨年度に引き続き、「総合的な学習の時間」を研究教科とし、1年間じっくり取り組んでいきます。この日は、地域振興課の方も参観されました。



人権教室

1・2年生を対象に、人権教室が行われました。人権委員の方々にご来校いただき、「いじめ」をテーマにした紙芝居を教材に、お話をしていただきました。子どもたちは食い入るように紙芝居を見つめ、人権委員さんの質問に対しても、登場人物の気持ちに寄り添ってしっかり答えることができました。



第2回避難訓練



13日(木)第2回の避難訓練が行われました。地震の際の「姿勢を低く」「頭を守る」「動かない」の3つの動きを確認しました。また、起震車による揺れの体験もしました。自分で判断し、自分の命を守る指導の重要性が言われています。訓練により、基本的な知識を身につけておくことが、万が一の場合に必要なってきます。ご家庭でも、保護者が留守の場合の災害発生など、万が一を想定し、どのように対応するか話し合っておくことが大切です。

「微視的に見る」

前回の学校便りで「巨視的に見る」ことの大切さをお伝えしました。今回は、【微視的に見る】についてお話しします

【微視的に見る】とは、理科の観察や絵画の学習など「じっくり・細かく見る」ということです。例えば右の写真は、2年生の観察スケッチですが、葉の形や葉脈などに気づき、表現しています。正に、微視的に見ていると言えます。じっくり葉を見ると、種類により形や手触り、色まで異なることに気づくはずです。この子は、しっかり葉を観察していたことが分かります。さらに学年が上がれば、より精度も上がっていくことでしょう。



微視的な力を育てるために私がよく使っていたのがマジックペンです。クラス全員に同じマジックペンを渡し、「じっくり見ること。そして、気がついたことを、とにかくたくさんノートに書きなさい。」と指示します。子どもたちは、それまで気にもとめずに使っていたマジックペンを、様々な方向から観察し始めます。すると、【溝があること】【キャップの両面にくぼみがあること】【キャップに数箇所出っ張りがあること】などに気づきます。



そこで、「どうして、そんな形なのかなあ？大人は無駄なことをしません(そんなことはないかもしれませんが…)。きっと理由があります。推理できたらノートに書き加えなさい。」と指示を追加します。すると、子どもたちは大人の工夫に気づき、「だからこんな形なんだ！」と、納得するようになります。

じっくり見つめ、《考える力》《気づく力》は、これからの社会で必要とされているものです。何気ない物を、じっくり見つめさせてみてください。普段意識していなかった様々な工夫に気がつくかもしれません。